

平成 17年7月27日

報道各位

日本空港ビルディング株式会社

羽田空港ターミナルで夏休みイベント開催！
宇宙キッズウィーク2005
—もっと楽しく宇宙を知ろう—

日本空港ビルディング株式会社は夏休みの期間、羽田空港第1旅客ターミナル6階ギャラクシーホールで「宇宙キッズウィーク2005—もっと楽しく宇宙を知ろう」を開催します。

このイベントは羽田空港で毎年夏休みにかけているイベントで、今年は、2月に運輸多目的衛星（MTSAT）を搭載したH2AROCKETが打ち上げに成功したのを記念して、航空・宇宙技術を含め「空（宇宙）」を幅広く、未来志向の見地に立って紹介します。羽田空港において、本イベントを実施することにより、子供たちにさまざまな分野での「空（宇宙）」に関する理解を深めていただくことを目的とします。

記

1. 名 称 宇宙キッズウィーク2005—もっと楽しく宇宙を知ろう
2. 期 間 平成17年7月30日(土)～8月10日(水) 【12日間】
11:00～18:00 (入場締め切りは17:30まで)
最終日は17:00まで (入場締め切りは16:30まで)
3. 場 所 羽田空港第1旅客ターミナル6階ギャラクシーホール
4. 入 場 無料
5. 主 催 日本空港ビルディング株式会社
6. 後 援 国土交通省航空局
気象庁
独立行政法人宇宙航空研究開発機構
財団法人地球科学技術総合推進機構
財団法人 航空保安研究センター
7. 協 賛 東京国際空港ビッグバード会

以上

企画概要

- 名 称：羽田空港ターミナル・ビッグバード・夏のイベント
宇宙キッズウィーク 2005 ーもっと楽しく宇宙を知ろうー
- 主 催：日本空港ビルデング株式会社
- 後 援：国土交通省航空局
気象庁
独立行政法人宇宙航空研究開発機構
財団法人地球科学技術総合推進機構
財団法人航空保安研究センター
- 協 賛：東京国際空港ビッグバード会
- 会 期：平成 17 年 7 月 30 日（土）～平成 17 年 8 月 10 日（水）【12日間】
- 開 場 時 間：11：00～18：00（入場締め切りは17：30まで）
最終日は17：00（入場締め切りは16：30まで）
- 会 場：羽田空港第1旅客ターミナル6F・ギャラクシーホール
- 対 象：羽田空港を利用される全国の航空旅客、また、羽田空港周辺をはじめとする自治体の小学生程度の子供を中心に、家族連れなど広範囲の年齢層を対象とします。
- 入 場：無料
- 概 略：本年2月、運輸多目的衛星（MTSAT）を搭載したH2A ロケットが打ち上げに成功したのを記念して、航空・宇宙技術、天体を含め「空（宇宙）」を幅広く、未来志向の見地に立って紹介します。「空」と密接な関係にある空港において、本企画展を実施することにより、子供たちに様々な分野での空について理解を深めてもらうことを目的とします。
低年齢の子供たちにも分かりやすく解説し、また、楽しく学べるように、模型、パソコン、映像並びに体験学習、イベントコーナーなどを充実させます。

展示構成

1. プロローグ 展示協力：宇宙航空研究開発機構

H2Aロケットの模型を展示し、スモークや音響等で発射の瞬間を演出します。

2. 宇宙への扉 展示協力：宇宙航空研究開発機構

糸川博士が開発したペンシルロケットが誕生して50年を記念して、その変遷を展示。また、本年2月に打ち上げが成功したH2Aロケット模型の展示、野口宇宙飛行士が搭乗するスペースシャトルの紹介をします。

3. 活躍する衛星・探査機 展示協力：国土交通省航空局・宇宙航空研究開発機構

気象観測と航空管制機能を併せ持つ運輸多目的衛星（MTSAT）、7月に打ち上げた「アストロE2」などの惑星探査機など現在活動中のものを始め、今後の打ち上げ情報を模型、パネル展示によって紹介します。また、運輸多目的衛星（MTSAT）を中心に、航空管制のしくみ、気象衛星としての役割について解説します。

4. 宇宙飛行士のお仕事 展示協力：宇宙航空研究開発機構

野口宇宙飛行士がミッションを行う国際宇宙ステーション、そして宇宙ステーションでの生活様式や野口宇宙飛行士のコーナーなどにより宇宙飛行士の仕事を紹介します。また、レゴブロックを組み立てたり、宇宙で実際に使用される工具に触れるコーナーも設置します。

5. みらいのつばさ 展示協力：宇宙航空研究開発機構・航空保安研究センター

次世代超音速旅客機等の展示のほか、航空管制ゲームコーナーやリアルタイムで羽田空港を離着陸する飛行機の位置を示した模擬レーダー映像コーナーも設置します。

6. 宇宙技術と大田区の産業、羽田空港の将来 展示協力：(株)北嶋絞製作所

H2Aロケットのパーツを製作している大田区内の企業等、また、羽田空港の将来を紹介します。

7. イベントステージ・体験教室 協力：宇宙航空研究開発機構・地球科学技術総合推進機構

赤外線天文衛星「ASTRO-E II」やブラックホールなどをこどもにも分かりやすく解説する講義やフィルムケースロケット発射体験など参加型のコーナーを展開します。

また、地球科学技術総合推進機構の協力により宇宙から見た地球の映像等を使用した体験教室も開講します。

※ 展示協力、協力団体は予定です。